愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アジア経済論		
担当者(Instructors)	金 良泰	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

21世紀に入って、アジアが大きく変遷し始めている。国々を分ける国境線が融解し始め、多様な言語や文化、政治体制や生態系をも内包しつつ、そこで暮らす人々や企業などを融合しながら拡大している。本講義は、21世紀のアジア経済のダイナミズムとその変化の特徴とその背景を理解する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	本科目の紹介と注意点の説明	□
第2回	アジア経済の特徴	21世紀のアジア経済の新展開の現状を把握する	□
第3回	変遷するアジア(1)	戦後のアジア経済の実態の変化を概観する	□
第4回	変遷するアジア(2)	戦後のアジア経済の実態の変化を概観する	□
第5回	アジア化するアジア(1)	アジアの工業化と貿易の関係、分業体制の変化などを理解する	□
第6回	アジア化するアジア(2)	アジアの工業化と貿易の関係、分業体制の変化などを理解する	□
第7回	アジア化するアジア(3)	アジアの工業化と貿易の関係、分業体制の変化などを理解する	□
第8回	中国が変えるアジア(1)	中国の国内経済の構造変化とアジア諸国に与えた影響	□
第9回	中国が変えるアジア(2)	中国の国内経済の構造変化とアジア諸国に与えた影響	□
第10回	中国が変えるアジア(3)	中国の国内経済の構造変化とアジア諸国に与えた影響	□
第11回	生産するアジア(1)	アジアの工業化と国際生産・流通ネットワークの生成と展開を理解する	□
第12回	生産するアジア(2)	アジアの工業化と国際生産・流通ネットワークの生成と展開を理解する	□
第13回	資本がめぐるアジア(1)	戦後の国際資本移動とアジア経済と二度の金融危機について理解する	□
第14回	資本がめぐるアジア(2)	戦後の国際資本移動とアジア経済と二度の金融危機について理解する	□
第15回	まとめと総括	まとめと総括	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業の内容および課題の遂行(約2時間)。 【事後学習】授業内で学んだ内容を再確認し、課題を遂行する(約2時間)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業前後に質問を受ける。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◆ 2021国際ビジネスDP2	日本経済においてアジア諸国との関係は非常に重要である。戦後、アジア諸国の経済発展過程を分析し、日本経済、日本企業との関連を究明する。特に、日本の海外直接投資が時代によってどのように変化してきたのかを分析し、アジア経済と日本経済との関係性について学ぶ。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験は、中間テスト(30点)、期末テスト(30点)とする。
その他は、出席と授業中の態度、レポートなどを総合的に判断して評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		